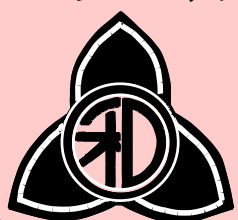


夢をもち、確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる 和泊小の子供を育てる



和泊 = WAKON =

和泊町立和泊小学校

学校だより 12月号

令和7年12月19日

西郷先生の「和の心」を継承 和小HP



触れ合いを通して子供たちは育つ 感謝です！！

校長 池田 裕一郎

「ハングリー精神」という言葉は、もう使われなくなっているのでしょうか？「環境の貧しさ」という意味合いが欠落し、「現状を打破して、上を目指す強い気持ち」という意味で使われるようになっていくのかもしれない。

わたしは国分の育ちです。鹿児島おはら節には「花は霧島、煙草は国分、燃えてあがるは、おはらはあ桜島」と歌われています。両親はこの歌の通りの煙草づくりをしていました。その労働は大変なもので、1月くらいに煙草の苗を育苗箱に移植し、3月に入ると田んぼに植えて、5月頃から7月の頃に一枚一枚収穫し、桜島の灰が降ったら一枚一枚洗い、そして乾燥場で乾燥させ、10月頃に専売公社に出荷するといった感じでした。煙草づくりと並行し、米づくりをするので、暇などありません。おまけに豚も飼っていたので、益々暇などありません。働く両親の後ろ姿を見て育ちました。両親は、姉とわたしの二人を育てるのに一生懸命に働いてくれたのだと思います。感謝しかありません。おかげで「負けじ魂」というか、何があっても「自分自身に負けない魂」が、いつの間にか育ったように思います。まこて、おやっとさあでした。



11月29日(土)に防犯相撲大会がありました。本校の子供たちも一生懸命に闘いました。勝つもよし。負けて泣くもよし。友達も家族も周りは温かい大きな心で支えてくれています。愛情をいっぱい感じました。相撲に限らず、バレーでも、野球でも、サッカーでも、金管でも、空手でも・・・これからは「ハングリー精神」で頑張っていきたいです。というのも、これらの個々の活動も生活の中の一部です。一連の流れの中の一部です。普段から、自分の生活にある程度の付加をかけることが、精神的な成長に繋がっていきます。

さて、11月から12月にかけて、5・6年生はミシンの授業がありました。10台ほどあるミシンですので、担任一人では目が行き届きません。そこで、美野さん(百々香さん母)、山田さん(格之介君母)、山田さん(統士郎君母)、朝戸さん(咲妃さん母)、川添さん(春莉君母)、徳田さん(涼音さん母)、稲江さん(純菜さん母)、西さん(彩花さん母)、松瀬薬剤師さん、町田さん(一榮君おばあちゃん)が、お手伝いくださいました。ありがとうございました。子供たちも感謝の気持ちでいっぱいだと思います。来年もよろしくお願いします。



いよいよ冬休みが始まります。クリスマスやお正月など子供たちにとって楽しい行事が続きます。ぜひ、家族団欒の時間を増やしていただいて、「行く年、来る年」を味わっていただくと幸いです。また、地域の方々と触れ合いを通して、有意義な時間を過ごさせていただけたらと思います。

結びに、来る新年が子供たち、保護者の皆様、地域の皆様にとって、輝かしい年になりますように祈念いたします。良いお年をお迎えください。



学習活動支援

地域学校協働活動推進員として町教育委員会から委嘱された町田美子さんが、学校からの要請を受け、子供たちの教育活動を支援してくださる人材を探し、連絡・調整をしてくださっています。

早速、先月末より、5・6年生家庭科の授業(ミシン)に多くの保護者や地域の方々が来校し、子供たちの支援にあたってくださいました。

優しく丁寧に支援くださっているおかげで、子供たちは安全・安心に活動することができ、授業もたいへん順調に進んでおります。

これだけ多くの方々に関わっていただき、子供たちやわれわれ教職員は、本当に幸せだと思います。

お忙しいところ、子供たちのために来校し、懇切丁寧にサポートくださり、ありがとうございます。

今後とも本校教育活動へのご理解・ご支援のほどよろしくお願いいたします。



読書まつり

11月27日(木)の2校時に体育館で行われました。読書感想文表彰や多読賞・ていねい賞表彰の後、読書郵便はがき抽選発表がありました。3冊貸出券など当選した子供たちは、たいへん嬉しそうでした。図書委員による本の読み聞かせやクイズもあり、内容もりだくさんの充実した時間となりました。

これからもいろいろなジャンルの本と出合い心も知識も更に豊かにしてほしいです。



1月の行事予定

8日(木) 始業式 PTA登校指導 ~14日
第5回PTA役員会・運営委員会
13日(火) 鹿児島学力学習状況調査(~14日)
15日(木) ちょボラの日
16日(金) 方言の日 食育の日
17日(土) 島内一周歩こう会(6年PTA)

22日(木) 新1年生入学説明会
23日(金) 子供と一緒に読書の日
27日(火) 和中校区小中連携研修会
29日(木) 和泊中学校入学説明会
30日(金) 授業参観
PTA役員会・運営委員会
31日(土) 歳の祝い(5年PTA)

令和7年度 児童会スローガン

「みんなで仲良く 元気に チャレンジ 和泊小」

避難訓練〔火災〕

11月26日(水)の2校時に行われました。消防署から3人来校し、避難の仕方や消火器の使い方、避難放送までの職員の動きなど、詳しく丁寧に教えていただきました。子供たちは、「おさない」、「かけない」、「しゃべらない」、「もどらない」、「ちかづかない」の「おかしもち」を守って真剣に避難することができました。

また、代表で消火活動を行った子供たちも、手順を守り、落ち着いて取り組むことができました。

ご家庭でも、火災予防のために何ができるか、どんなことに気を付けていくか話題にしてください。



埋蔵文化財センター出前授業

11月27日(木)の5・6校時に、6年生を対象に行われました。埋蔵文化財センターより2人来校し、考古学について楽しく分かりやすく教えていただきました。



また、実際に発掘された土器や動物の骨など見せていただきました。子供たちは一つ一つ興味深そうに見入っていました。

昔と今とをつなぐ考古「学」を、考古「楽」として学ぶことができた貴重な時間でした。



アスリート派遣事業

11月28日(金)の2・3校時に、6年生を対象に行われました。フットサルの元日本代表でスペインリーグでも活躍された岩本 昌樹 氏を講師に招き、ボールを使った体づくり運動を行いました。

難易度が高くなるにつれて、だんだん子供たちの目の色が変わり、できるまで何度も挑戦していました。与えられた課題に成功すると、大きな歓声が上がっていました。

活動後は、サインを求め、長い行列ができていました。



運動習慣育成教室

12月5日(金)の1校時に1年生、2校時に2年生を対象に行われました。結いスポーツの中野 譲先生を講師に招き、器械運動(跳び箱運動)の基礎となる動きを取り入れた運動あそびを行いました。

子供たちは、体を上手に使い、設置された様々なコースをどんどんクリアしていました。これらの動きを楽しみながら繰り返し体験させることで、跳び箱への恐怖心もなくなり、スムーズに跳ぶことができるようになりますと教えていただきました。今後、跳び箱運動で成果を発揮できるといいです。



人権集会

12月1日(月)の全校朝会の時間に体育館で行われました。総務・広報委員会の子供たちが司会・進行を務め、全体で仲間集めゲームをしました。モニターに映し出された人権に関する言葉の文字数分の人数で集まり(例えば「おもいやり」であれば5人グループをつくる)、グループ内で自己紹介をする活動でした。

異学年同士・男女混合というルールもありましたが、上級生が下級生に優しく声を掛け、手を引いてあげている姿も見られ、みんな笑顔で楽しそうに活動していました。

これからも豊かな人権感覚・人権意識が育ってほしいです。



合格おめでとう

【かごしまジュニア検定】

6年 池野 希来 さん 窪田 風紗さん
酒匂 麻里子さん 町田 実陽さん



2025 年度県優秀教職員表彰

本校の盛山 智彦 事務主査が、今年度の県優秀教職員として表彰されました。県全体では47人、うち大島地区からは6人が受賞しました。11月25日(火)に鹿児島県庁で行われた表彰式に出席し、県教育委員会の地頭所教育長より表彰状が授与されました。盛山先生、受賞おめでとうございます。

運動タイム

12月2日(火)の朝活動の時間に体育館で行われました。仲間と楽しく協力し合いながら運動習慣の育成や体力向上を図るために、県教育委員会が取組を推奨している「チャレンジかごしま」の種目から、「レッツ短縄」(短縄跳び)を1年生と4年生、「二人でさっさ」(反復横跳び)を2年生と5年生、「10人でチャレンジ」(長縄跳び)を3年生と6年生が行いました。

県トップ10の記録や自分たちの設定した記録更新を目指し、みんなで声を掛け合いながら、1回でも多くと最後まで粘り強く取り組みました。“運動大好き和泊っ子”が、これからもどんどん増え、体力・気力向上につなげてほしいです。

